



愛知県中央信用組合は、
持続可能な開発目標（SDGs）を
支援しています。

2020年12月17日
愛知県中央信用組合
理事長 宮地 秀夫

東急不動産ホールディングス株式会社が発行する「サステナビリティボンド」への投資について

愛知県中央信用組合（理事長 宮地秀夫）は、このたび東急不動産ホールディングス株式会社が発行する「サステナビリティボンド」（以下「本債券」）に投資しましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が、①社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）及び、②環境改善効果があること（グリーン性）の双方を有する債券です。

本債券の発行により調達された資金は、東京ポートシティ竹柴や（仮称）九段南一丁目プロジェクト等サステナビリティファイナンス・フレームワークの対象プロジェクトに係る支出の新規又はリファイナンス資金として充当されます。資金使途として「快適な都市生活」、「安全安心な住まい」、「心身の健康」、「充実した余暇」、「クリーンエネルギー」があり、当組合が趣旨に賛同した国連の持続可能な開発目標（SDGs）に貢献するものです。

当組合は、今後もさまざまな取組みを通じSDGsの達成に努めてまいります。

本債券の概要

発行体	東急不動産ホールディングス株式会社
期限	2060年
発行総額	300億円
発行日	2020年12月17日

以上

SDGs 項目

【地域貢献活動の取組】

